

台風19号の被害に対する県の対応状況

10月18日(金)15時現在

部局名	対応状況
統括部 (危機管理防災部)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・物資支援 10/15 までに12市町へ毛布4,500枚、土嚢袋600袋、ブルーシート50枚、アルファ米1,800食、レトルト粥400食、飲料(2000ml)708本、段ボールベッド100セットを提供 10/16 川越市、東松山市、坂戸市、ふじみ野市、川島町へパックごはん6,048食、インスタント麺7,136個、缶詰6,048個、飲料(500ml)7,056本、布団100セット 10/18 東松山市、川越市へパックごはん3,024食、インスタント麺3,000個、缶詰3,024個、飲料(500ml)2,016本、レトルト食品3,060個、段ボールベッド115台、ブルーシート1,000枚、土のう袋3,000枚 ・人的支援 10/15 までに市町村情報連絡員をさいたま市を除く62市町村に県職員78人を派遣、彩の国災害派遣チームを東松山市、坂戸市に県職員4人と市職員4人を追加派遣 <ul style="list-style-type: none"> 10/16 東松山市へ彩の国災害派遣チームとして県職員2人、熊谷市3人、本庄市3人、上里町1人を派遣 坂戸市へ彩の国災害派遣チームとして県職員3人、川口市職員2人、蕨市職員1人を派遣 川越市へ情報連絡員として県職員1人、彩の国災害派遣チームとして県職員1人、富津市応援職員8人 10/17 東松山市へ彩の国災害派遣チームとして県職員4人、熊谷市3人、本庄市3人、上里町1人を派遣 坂戸市へ彩の国災害派遣チームとして県職員3人、川口市職員2人、蕨市職員1人を派遣 川越市へ情報連絡員として県職員1人、彩の国災害派遣チームとして県職員1人、富津市応援職員8人 10/18 東松山市へ彩の国災害派遣チームとして県職員4人、熊谷市3人、本庄市3人、上里町1人を派遣、千葉県富津市からの応援職員4人 坂戸市へ彩の国災害派遣チームとして県職員3人、川口市職員2人、蕨市職員1人を派遣 川越市へ情報連絡員として県職員1人 ○ 市町村職員を対象に住家被害認定調査説明会を10月17日に開催(42市町村中75人が参加) ○ 自衛隊の活動状況(派遣要請10/13 8:30) 自衛隊の活動状況(派遣要請10/13 8:30) <ul style="list-style-type: none"> ・10/16 までに県内被害状況偵察、39市町村へリエゾン派遣、秩父市で生活支援活動(給水)、川越市で福祉施設の人命救助活動 ・10/17 小鹿野町での排水路の土砂泥等の除去終了(26人で実施)。越生町で道路啓開(29人で実施)。 ・10/18 越生町で道路啓開(17日に引き続き29人で実施) ○ 国との連携(リエゾンの受入れ) <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府防災担当等 10/18 14人 延べ81人

部局名	対応状況
渉外財政部 (企画財政部)	<ul style="list-style-type: none"> ○義援金（県内被災者への寄附）の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・10/21 から受入れ開始予定（受付期間：10/21～11/30） ○寄附金（県への寄附）の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・10/15 に寄附受付サイト「ふるさとチョイス」の災害特設ページで受入れ開始（受付期間：10/15～11/30） 受付状況：73 件、1,381,500 円（10/18 14 時現在）
総務部 (総務部)	<ul style="list-style-type: none"> ○被災された方への県税の減免等について報道発表 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車税について、運行不能期間の月割での減免 ・一時に納税ができない場合、原則1年以内で猶予 など ○私立学校の被害状況 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎内浸水 2校 ・屋根、天井損壊、倒木 16校 ・体育施設への浸水 1校 ・雨漏り 10校 ○<u>地方職員共済組合埼玉県支部による被災者支援</u> <u>宿泊施設「ヘリテイジ浦和別所沼会館」において、本県及び隣接県で被災された方の受入れを開始。（宿泊料無料）</u>

部局名	対応状況														
県民安全部 (県民生活部)	<p>○ 災害情報相談センターの設置（県庁第2庁舎1階 048-830-7830）（10/13 3:00） （電話相談状況 18日 12時現在）</p> <table border="0"> <tr><td>13日</td><td>57件</td></tr> <tr><td>14日</td><td>7件</td></tr> <tr><td>15日</td><td>5件</td></tr> <tr><td>16日</td><td>5件</td></tr> <tr><td>17日</td><td>11件</td></tr> <tr><td>18日</td><td>3件（12時現在）</td></tr> <tr><td>合計</td><td>88件</td></tr> </table> <p>（相談内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生命に関する情報（避難情報等） 13件 ・ 生活に関する情報（ライフライン等） 29件 ・ 被害の概要（人的、物的被害等） 43件 ・ 気象情報（注意報等） 2件 ・ その他（物品等の寄付、ボランティアの申し出等） 1件 <p>○ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県NPO情報ステーション（災害時専用HP）でボランティア情報センターの設置状況を掲載（10/16） 	13日	57件	14日	7件	15日	5件	16日	5件	17日	11件	18日	3件（12時現在）	合計	88件
13日	57件														
14日	7件														
15日	5件														
16日	5件														
17日	11件														
18日	3件（12時現在）														
合計	88件														

部局名	対応状況																
環境対策部 (環境部)	<p>○ 市町村の廃棄物関係処理施設等の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ し尿処理施設 1 箇所（朝霞地区一部事務組合）が浸水被害により稼働停止（復旧見込み：数か月以上） <p>→近隣のし尿処理施設 4 施設とし尿受入れを県が調整中 15日（火）～2週間は、1施設で受入れ調整済み。その後は4施設と再協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ処理施設は被害なし <p>○ 災害廃棄物に係る仮置場の状況</p> <p>開設済み 9市町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川越市 川越市資源化センター内 ・ 行田市 （場所は行田市（048-556-9530）に問い合わせ） ・ 東松山市 西本宿不燃物等埋立地 ・ 上尾市 （場所は上尾市（048-781-9141）に問い合わせ） ・ 富士見市 市役所本庁舎駐車場 ・ 坂戸市 旧北坂戸小学校、石井水処理センター ・ 小川町 埼玉伝統工芸会館駐車場、パトリアおがわ ・ 川島町 川島町環境センター ・ 吉見町 （場所は吉見町（0493-63-5017）に問い合わせ） <p>○ 関係市への支援</p> <table border="1" data-bbox="423 874 1939 1174"> <thead> <tr> <th></th> <th>東松山市</th> <th>坂戸市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国※</td> <td>人的支援（所沢市2名（10/17～））</td> <td>人的支援（山梨県1名及び新潟市1名（10/18～））</td> </tr> <tr> <td>埼玉県</td> <td>近隣自治体へ災害廃棄物の処理を調整中</td> <td>人的支援（20名（10/17））</td> </tr> <tr> <td>市町村</td> <td>熊谷市（人的支援2名（10/17～））</td> <td>鶴ヶ島市（人的支援3名及び車両支援2台（10/17））</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）埼玉県環境産業振興協会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/15～）） ・埼玉県一般廃棄物連合会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/16～）） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）埼玉県環境産業振興協会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/17～）） ・埼玉県一般廃棄物連合会（協定に基づき災害廃棄物の処理を調整中） </td> </tr> </tbody> </table> <p>※大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会</p>			東松山市	坂戸市	国※	人的支援（所沢市2名（10/17～））	人的支援（山梨県1名及び新潟市1名（10/18～））	埼玉県	近隣自治体へ災害廃棄物の処理を調整中	人的支援（20名（10/17））	市町村	熊谷市（人的支援2名（10/17～））	鶴ヶ島市（人的支援3名及び車両支援2台（10/17））	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・（一社）埼玉県環境産業振興協会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/15～）） ・埼玉県一般廃棄物連合会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/16～）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・（一社）埼玉県環境産業振興協会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/17～）） ・埼玉県一般廃棄物連合会（協定に基づき災害廃棄物の処理を調整中）
	東松山市	坂戸市															
国※	人的支援（所沢市2名（10/17～））	人的支援（山梨県1名及び新潟市1名（10/18～））															
埼玉県	近隣自治体へ災害廃棄物の処理を調整中	人的支援（20名（10/17））															
市町村	熊谷市（人的支援2名（10/17～））	鶴ヶ島市（人的支援3名及び車両支援2台（10/17））															
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・（一社）埼玉県環境産業振興協会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/15～）） ・埼玉県一般廃棄物連合会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/16～）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・（一社）埼玉県環境産業振興協会（協定に基づき災害廃棄物の処理を実施中（10/17～）） ・埼玉県一般廃棄物連合会（協定に基づき災害廃棄物の処理を調整中） 															

部局名	対応状況
救 援 福 祉 部 (福 祉 部)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内災害ボランティアセンターの設置状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東松山市災害ボランティアセンター ・ 川越市災害ボランティアセンター ・ 坂戸市災害ボランティアセンター ・ さいたま市災害ボランティアセンター ・ 入間市災害ボランティアセンター ・ 小川町災害ボランティアセンター ・ 上尾市災害ボランティアセンター
医 療 救 急 部 (保 健 医 療 部)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健師による支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 坂戸市 坂戸市保健師による避難所の巡回に坂戸保健所が協力（18日） ○ 保健所と管内地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東松山市内の避難者の健康管理等について情報共有と今後の対応を協議するため、東松山保健所と東松山市保健センター、小川赤十字病院の医師による会議を開催予定（18日） ○ 市町村が実施する浸水地域等における感染症予防対策に係る対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消毒方法、専門業者等の相談窓口の紹介 ・ 市町村が実施する消毒等に要した費用に対する財政支援について周知 ○ 国民健康保険、後期高齢者医療制度に係る対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災した被保険者について、保険料（税）及び一部負担金の減免、徴収猶予など適切に対応するよう関係機関に周知 ・ 被保険者証等を提示できない場合でも、必要事項の確認等により医療機関を受診できる取扱いとしたことを関係機関に周知

部局名	対応状況
産業対策部 (産業労働部)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内中小企業からの相談対応 各相談窓口において被災した県内中小企業の相談対応を開始 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な相談窓口 <ul style="list-style-type: none"> 【経営全般、金融支援】 商工会議所・商工会、県中小企業団体中央会 【経営全般】 県産業振興公社 【技術支援】 県産業技術総合センター及び北部研究所 ○ 県制度融資による支援 災害の影響を受けた中小企業を対象に低利の制度融資を実施 <ul style="list-style-type: none"> ① 経営安定資金（知事指定等貸付）災害復旧関連 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対 象 災害の影響を受けた中小企業者 ・ 限 度 額 設備資金5,000万円、運転資金5,000万円（併用可） ・ 融資利率 1.1%以内 ② 経営あんしん資金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対 象 今後3か月の売上高等が前年同期比で減少する見込みの中小企業者 など ・ 限 度 額 運転資金5,000万円 ・ 融資利率 1.3%以内
農林対策部 (農林部)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 農作物 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被害状況に応じた栽培管理の技術指導や情報提供 ・ 農業災害対策特別措置条例の運用 ○ 畜産物 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家きん疾病のまん延防止のための衛生指導 ○ 農業施設 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業災害対策関連事業による支援 ○ 農業基盤施設及び林業基盤施設 <ul style="list-style-type: none"> ア 農業基盤施設 <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害復旧事業等による支援 イ 林業基盤施設 <ul style="list-style-type: none"> ・ 建設業者等による土砂撤去や倒木除去 ・ 災害復旧事業等による支援

部局名	対応状況
応急復旧部 (県土整備部)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 被災状況調査の継続 <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省 TEC-FORCE（中国地方整備局（4班）、九州地方整備局（4班）：8班×4人）を14日から受入れ中（～19日）被災箇所の現地調査（北本県土、川越県土、東松山県土、秩父県土、飯能県土、熊谷県土等） ・浸水エリア、土砂災害箇所の把握（衛星写真から画像解析） ・浸水は解消、秩父市と小鹿野町の一部を除き土砂災害箇所の調査完了 ○ 応急復旧対応 <ul style="list-style-type: none"> ・地元建設業者等による土砂撤去や大型土のう等設置による二次災害防止 ・決壊箇所の応急復旧工事が10月19日までに完了する見込み ○ 災害査定、本復旧に向けた準備 <ul style="list-style-type: none"> ・公共土木施設被害箇所の災害報告書（県施行分、市町村施行分）を国に提出（10月18日） ・国土交通省防災課災害査定官による技術支援（日高市、飯能市） <p>【今後の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 災害復旧事業（国庫補助）に向けた手続き <ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助申請を11月下旬で調整中 ○ 引き続き被災箇所の応急復旧による二次災害の防止及び本復旧事業に向けた詳細調査 ○ 国土交通省 TEC-FORCE の追加派遣や国土交通省防災課災害査定官（災害復旧技術的支援等）の派遣の要請

部局名	対応状況
住宅対策部 (都市整備部)	<p>○ 県営公園</p> <p>(1) 河川敷等にある秋ヶ瀬公園、吉見総合運動公園、吉川公園は、冠水のため閉鎖 〈対応状況と今後の方針〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋ヶ瀬公園、吉見総合運動公園は、流木やゴミの除去等を実施中 今後、堆積土砂を撤去し、安全確認をした上で開放予定 ・ 吉川公園は水位が低下。現在、被災状況を確認中 <p>(2) 秩父ミュージックパークは、園内の大規模な斜面崩落（秩父市別所）と断水のため閉鎖 〈対応状況と今後の方針〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>二次被害を防止するため、立ち入り禁止区域を設定</u> ・ <u>崩落土砂が沢を塞いだことで発生した天然ダムの水位監視</u> ・ <u>天然ダム下流部の家屋等に情報を周知し、警戒避難体制を確立</u> ・ 現地調査実施中。今後、専門家の意見を聞きながら復旧方法を決定 <p>○ 県営住宅</p> <p>坂戸東坂戸住宅（坂戸市東坂戸）の1階（50戸、うち1戸は空室）で床上浸水、全250戸が断水 〈対応状況と今後の方針〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 49戸の入居者全ての所在確認が完了。 ・ 1階入居者に対し、仮住居への移転について意向確認を実施中。同住宅の空き住戸を活用し、一時使用に対応する予定。 ・ 給水ポンプの仮復旧工事が完了し、断水は解消。 ・ 団地内集会所に常設相談窓口を設置（18日から） <p>○ 県営住宅の無償提供</p> <p><u>提供戸数 53戸（今後、追加になる場合がある）</u> <u>提供期間 最長6か月間</u> <u>受付期間 10月18日（金）から</u></p> <p>○ 被災住宅の応急修理</p> <p><u>災害救助法に基づく応急修理が円滑に進むよう市町村支援を実施中</u></p> <p>○ 応急仮設住宅</p> <p><u>仮設住宅の供給について市町村の意向確認中</u></p>

部局名	対応状況
給水部 (企業局)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村の被害状況及び対応 <ul style="list-style-type: none"> 1 断水被害状況及び対応 <ul style="list-style-type: none"> ①断水状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 寄居町 (10/13～) 世帯数7戸 ・ 復旧済み 日高市、秩父市、神川町、ときがわ町、小鹿野町、皆野町、東秩父村 ②対応状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣市町水道事業者等による応援給水は終了し、被災市町による応急給水を実施中 2 その他被害状況及び対応 <ul style="list-style-type: none"> ①被害状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東松山市 (10/13～) 浄水場浸水 ・ 越生町 (10/13～) 取水不良 ・ 寄居町 (10/14～) 取水不良 ・ 復旧済み 毛呂山町 (浄水場浸水)、入間市 (取水不良) ②対応状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県水の送水量を増量し、対応を継続中 ○ 今後の対応 (水道) <ul style="list-style-type: none"> 被害状況の情報収集及び送水支援を継続し、被害状況に応じた対応を行っていく。
下水道対策部 (下水道局)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流域下水道 (県管理) の点検・被害状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ マンホール (全2, 563箇所) <ul style="list-style-type: none"> 点検終了 蓋枠/周辺舗装の破損 9箇所 (志木市、富士見市、川越市、さいたま市) ※全て復旧または応急対策を実施済 ・ 水循環センター (下水処理場) (全10箇所) <ul style="list-style-type: none"> 点検終了 異常なし ・ 中継ポンプ場 (全22箇所) <ul style="list-style-type: none"> 点検終了 異常なし ○ 今後の対応 <ul style="list-style-type: none"> 被害箇所の復旧を進める

部局名	対応状況
文 教 部 (教 育 局)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立学校 <ul style="list-style-type: none"> (1) 施設設備の破損・故障 <u>27</u>校 <ul style="list-style-type: none"> ・フェンスの破損、ガラスの破損 等 ・農業高校の温室の温度計測機故障（復旧済） など (2) 倒木 <u>16</u>校 (3) 休校等 <u>なし</u> ○ 県立教育機関 <ul style="list-style-type: none"> (1) 冠水・浸水 <u>2</u> 機関 <ul style="list-style-type: none"> ・川の博物館（敷地内冠水、建物一部冠水） ・さきたま史跡の博物館（将軍山古墳展示館床面浸水） (2) 施設設備の破損・故障 <u>2</u> 機関 <ul style="list-style-type: none"> ・川の博物館（屋外展示物の破損、屋外施設用循環装置・配電盤等の故障） ・さきたま史跡の博物館（古民家土壁一部剥落、トイレ屋根瓦破損） (3) 倒木 <u>4</u> 機関 ○ 市町村立学校 <ul style="list-style-type: none"> (1) 施設設備の破損・故障 <u>160</u>校（園） <ul style="list-style-type: none"> 浸水による浄化槽の故障、ガラスの破損 など (2) 土砂等による校庭被害 <u>13</u>校 (3) 倒木等 <u>87</u>校 (4) 休校等 <ul style="list-style-type: none"> ・休校 <u>なし</u> （ピーク時 <u>1</u>校 <u>1</u>園） ・授業短縮 <u>なし</u> （ピーク時 <u>4</u>校） ○ 対応状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 冠水・浸水、施設設備の破損・故障については、危険回避措置を施すとともに、復旧に向け改修・修繕等の対策を進めている。 川の博物館については、まずは本館部分の早期の再開に向け作業を行っている。 さきたま史跡の博物館将軍山古墳展示館については、大きな被害がないことが確認され、消毒等が完了次第再開の見込みである。 ・ 現在、児童生徒の被災状況の確認を行っているところである。今後、被災状況を把握した後に、必要な支援を行っていく。

部局名	対応状況
輸 送 部 (会計管理者 他)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 被害状況 川口防災船着場と秋ヶ瀬ヘリポート（いずれも荒川河川敷）は、土砂が積もっており使用できない状況 ○ 今後の対応 川口防災船着場は、堆積土砂の撤去に向け調整中 秋ヶ瀬ヘリポートは、堆積土砂の撤去作業中